

(様式2A) 個別箇所評価総括表【新規】 (要領第5の2(1)関係)

分野		補完的な道路の整備		事業番号	43	事業名	街路							建設部 都市計画課					
番号	市町村名	（ふりがな） 箇所名	事業概要	全体事業費 （千円）	H25年度 事業費 （千円）	完了 予定 年度	項目毎の評価							部意見	行政改革課意見	現地 調査	申請	採択	備考
							必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点	ランク						
1	長野市	けんりょうのいの せん 県庁篠ノ井線 かわなかしま しなのいの 川中島～篠ノ井	道路築造工 L=400m W=13.0(22.0～ 25.0)m	996,000	20,000	H29	A	A	A	A	A	92	A	長野市南部の中心市街地に位置し慢性的な渋滞箇所を起している。また、交差点と歩道が未整備なことで交通事故が非常に多い。よって、本事業の実施により、市街地の円滑な交通と交通事故の抑制を図りたい。	重要性が高く、必要性、緊急性も認められる。	○	○	○	
2	須坂市	が りゅうせん 臥電線 はちまんちょう 八幡町	道路築造工 L=110m W=7.0(16.0)m	500,000	180,000	H28	A	A	A	A	A	88	A	須坂市中心市街地を東西に結ぶ幹線街路で、既に市道区間についてはH28年度の供用を目指し須坂市において事業が着手されている。車道や歩道が狭いため、小学校へ通学する児童等が錯綜し大変危険な状況にある。須坂市と一体的な整備により、安全で安心な都市環境の形成を図りたい。	重要性が高く、必要性、緊急性も認められる。	○	○	○	
3	伊那市	りゅうせん 竜東線 ちゅうおうきた 中央北	道路築造工 L=262m W=7.0(16.0)m	500,000	30,000	H28	B	A	A	A	A	81	A	天竜川左岸地区を南北に縦貫する幹線街路。伊那市中央北地区は、沿道に商店や企業、法務局などが立地。車道が狭く、朝夕時には交通渋滞が発生し、歩道も狭いため、交通安全上も問題がある地区。よって、車道の拡幅及び歩道の整備を行い、交通渋滞の緩和と安全で快適な歩行空間の確保したい。	重要性、緊急性が高い。	○	○	○	
4	岡谷市	おかや かわぎしせん 岡谷川岸線 なげた ちよう 成田町	道路築造工 L=400m W=6.0(16.0)m	1,500,000	29,250	H29	B	A	A	A	B	76	A	諏訪地域と伊那方面を結ぶ重要な幹線街路。車道が狭く慢性的な交通渋滞が発生すると共に、狭小歩道幅員のため、車両と小中学校の児童等が錯綜し、中学生の死亡事故があるなど交通事故多発区間。よって、本事業により歩道及び車道の拡幅を行い、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めたい。	重要性が高く、緊急性も認められる。	○	○	○	
合		計		4箇所	3,496,000	259,250	A：配点の75%以上 B：50%以上75%未満 C：50%未満												